

熱き情熱と探求心で
最高品質の塗装工事を
追い求める気鋭の名工。



うえだ つばさ
上田 翼

職人歴 8年以上 / 施工棟数 200棟以上
<2019年現在>

知識と技術をあわせもった職人こそ一流。

工事前に下調べをするのは当たり前。
知識なくして質の高い塗装はできない。

確かな塗装工事をするためには、確かな知識が必要です。たとえば、塗料製品によって乾燥時間は異なります。また、外壁の劣化状態によって補修内容も変わってきます。質の高い塗装工事をするためには、こうした知識を備えておくことが重要なことです。そのため私は、徹底的に下調べをして、必要な知識は頭に入れた状態で塗装工事に入れます。また、なにかわからないことにぶつかったときは、とことん調べます。知識なくして、質の高い塗装工事はできません。知識と技術をあわせもった職人こそ、一流だと思います。

こだわり

道具 手に馴染んだ刷毛を大事に使う

手に馴染んでいる刷毛があり、こまめに手入れをして大事に使っています。また、作業中に必要な道具がスムーズに手に取れるよう、道具へのこだわりと同じぐらい、道具を置く場所の整理整頓にも高い意識をもっています。



「またお願いしたい」と
思ってもらえる塗装をする。

全工程、全力でお客様の信頼に応える。



こだわり 施工 質の高い塗装工事を徹底追及

洗浄

家の中に水が絶対に入らないよう、念入りに事前準備をします。たとえば、高圧洗浄機の水圧で窓が開くなどの万が一の事態にも備え、お客様にはただ窓を閉めるだけでなく、施錠までお願いしています。



下地補修

下地補修が不十分だと、塗装しても、またすぐに不具合が生じる…ということになりかねないため、確実に補修することを徹底しています。また、塗装をすると補修箇所が見えなくなるので、報告用に補修箇所は写真にのこします。

養生

塗装する面の端のラインをまっすぐに塗り上げられるよう、塗装する面と、塗装しない面の境目部分の養生テープは、まっすぐ貼ることに、とことんこだわります。

下塗り

目指しているのは、ムラのない均一な厚みの下塗りです。下塗りの段階から均一な厚みで塗料をのせておくことで、より美しい仕上がりが実現できます。

中塗り・上塗り

塗装箇所によってローラーと刷毛を使い分けるなど、培ってきた技術と知識をすべて出して、より美しく仕上げるために、やれることは全部やります。

うえだ つばさ **上田 翼 プロフィール**

- | | | | |
|--------|------------|--------------|---------|
| ■ 生年月日 | 1988年12月7日 | ■ 保有資格 | 一級塗装技能士 |
| ■ 出身 | 神奈川県小田原市 | 足場の組立て等作業主任者 | |
| ■ 性格 | 真面目 | 有機溶剤作業主任者 | |
| ■ 趣味 | 友達とあそぶこと | | |

